

団体名： 江南商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考					
				目標①		目標②		得られた効果		A B C D 評価					今後の展開・改善点等				
				指標	実績	指標	実績	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②						
巡回・窓口相談指導事業	地区内事業者の大多数を占め、本市商工業の基盤をなす小規模事業者の経営基盤の安定化に努める。また、創業・経営革新への積極的な支援を実施する。このため、巡回及び窓口において相談・指導を行う。また、江南市内の小規模事業者が経営課題を解決するため、専門家や関係機関、金融機関と連携し、伴走型支援により事業計画策定を支援する。	・巡回窓口指導実企業数：518社 ・巡回窓口指導延件数：1,380件 ・経営革新承認件数：0件 ・課題解決提案件数：40件 ・経営計画策定支援企業数：36件 ・小規模事業者持続化補助金：32件	小規模事業者	目標①		目標②		得られた効果		A B C D 評価				今後の展開・改善点等					
				指標	実績	指標	実績	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②						
				巡回窓口指導延件数 (達成度 106.2%)		課題解決提案件数 (達成度 100.0%)		新型コロナウイルスや価格高騰に係る補助金や助成制度に関する相談が多く寄せられ、指導により事業継続の資金確保等の一助となった。経営計画作成について専門家の指導を受けることで、今後の事業展開へ向けてのヒントを見つけていくことができた。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	
目標数値	1300	実績数値	1380	目標数値	40	実績数値	40					A	事業所アンケート(72社)	必要性	A	現行どおり	現行どおり	コロナ禍により巡回指導ができない時期もあったが、対面以外の方法も含めてその時々で提供可能な支援を行うことができた。来年度も他の事業・施策も組み合わせながら引き続き経営支援を行っていく。	
記帳継続指導事業	商工会議所の職員が、個人事業主を対象に正しい記帳方法の指導並びに決算・確定申告指導を行い、事業所の適正な財務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結び付ける。	・指導対象者数：94件 ・指導延日数：399日 ・指導延回数：930回	小規模事業者	目標①		目標②		得られた効果		A B C D 評価				今後の展開・改善点等					
				指標	実績	指標	実績	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②						
				受託件数 (達成度 105.6%)		(達成度 %)		正確な処理により、適正な決算書・申告書の作成ができ、適正納税に繋がった。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	
目標数値	89	実績数値	94	目標数値		実績数値						A	事業所アンケート(72社)	必要性	A	下げる	実施方法①	実施方法②	記帳継続指導を受けている事業者が規定の支援年数を満たしたことから、受託件数自体は減少する見込みである。
講習会等	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な金融・税務・経営・労働・情報化等の知識習得や時事的な問題についての啓蒙を図り、事業者の資力の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。また、「やる気のある企業経営者」の創業を支援し、市の活性化を図ると共に、事業所数の減少に歯止めをかける。	①集団講習会 3回、受講者数33名 ②個別講習会 30回、受講者数25名	小規模事業者	目標①		目標②		得られた効果		A B C D 評価				今後の展開・改善点等					
				指標	実績	指標	実績	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②						
				(集団)講習会受講者数 (達成度 82.5%)		(個別)講習会受講者数 (達成度 92.6%)		①講習会を通じ、情報機器を使う上で必要なセキュリティの教養やコロナ禍以降の事業経営の継続に求められる事柄について学ぶことができた一助となった。 ②それぞれの事業者が個々に抱える問題を専門家が適切に指導助言を行った。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	
目標数値	40	実績数値	33	目標数値	27	実績数値	25					B	事業所アンケート(72社)	必要性	A	下げる	実施方法①	実施方法②	①今後も事業者の関心の高いテーマについての講習会を継続的に開催していく。 ②インボイス制度の開始に伴い税務処理についての問い合わせが増えていることから税務個別相談を隔月で開催することを計画している。
若手後継者等育成事業	若手企業経営者、後継者及び女性経営者に対し、経営に必要な知識の習得や資力の向上のための講習会・研修会を開催し、小規模事業者の振興・発展を目的とする。	①青年部 役員会12回、地域振興事業1回、役員会等28回 ②女性会 役員会11回、委員会9回、地域振興事業1回、講演会2回、視察研修回2回	小規模事業者を中心とする青年部・女性会会員	目標①		目標②		得られた効果		A B C D 評価				今後の展開・改善点等					
				指標	実績	指標	実績	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②						
				青年部会員数 (達成度 104.0%)		女性会会員数 (達成度 87.5%)		会の運営に携わることで、地域の様々な職種の事業主と関わりを持つことができた、組織運営における視野が広がった。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	
目標数値	100	実績数値	104	目標数値	40	実績数値	35					A	事業所アンケート(72社)	必要性	A	現行どおり	実施方法①	実施方法②	活動を通じた自己研鑽と異業種、他地域との交流により会員の資力向上に繋げる。
地域産業祭事業	①江南市民サマーフェスタ 昭和51年から始まり45回目となる。(令和3年度は中止。) 商業者が、消費者に日頃の感謝をこめ還元する目的で始まり、現在は商業者の活性化を目的としたイベントになっている。 ②こんな産業フェスタ 市内の商工業・農業を集約した本市最大の一大イベントとして、地域産業の復興と市民の福利の増進を図ることを目的とし開催する。	①江南市民サマーフェスタ：新型コロナウイルスの影響に伴い中止。 ②こんな産業フェスタ 開催日：令和4年11月12、13日 参加人数：32,000人 すいとんおよび江南を会場に市内の製造業者の物産展、織物展、商業者の即売会等を開催。その他にも市内企業出展ブースを設け、企業PRを行った。	小規模事業者を中心とする市内商店街及び商店、小規模事業者及び団体	目標①		目標②		得られた効果		A B C D 評価				今後の展開・改善点等					
				指標	実績	指標	実績	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②						
				江南市民サマーフェスタ来場者数 (達成度 - %)		こんな産業フェスタ来場者数 (達成度 128.0%)		①新型コロナウイルスの影響により中止となったため得られた効果なし。 ②参加企業が市民に対して自社アピールを行うよい機会となった。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	
目標数値	10000	実績数値	-	目標数値	25000	実績数値	32000					A	①は新型コロナウイルス感染症により中止	必要性	A	廃止	実施方法①	実施方法②	①に関しては事業開始当初の趣旨である。商店街の活性化から外れた事業実施となっているため、廃止を検討している。 ②現行通り実施する。
商工業振興事業 江南市商業活性化推進協議会	市内地域の商業・商店街の振興を図る。	①研修会：新型コロナウイルスの影響に伴い中止 ②食での賑わいづくり事業 コーナースタイルランチ事業：新型コロナウイルスの影響に伴い中止 コーナスイーツ事業：令和4年11月12、13日にスイーツフェスティバルを開催。 ③特産品事業 「江南野菜カレー」PR	小規模事業者を中心とする市内地域の商業者及び商店街	目標①		目標②		得られた効果		A B C D 評価				今後の展開・改善点等					
				指標	実績	指標	実績	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②						
				講習会等実施回数 (達成度 - %)		イベント開催回数 (達成度 50.0%)		①新型コロナウイルスの影響により中止となったため得られた効果なし。 ②地域の食の賑わいの協力の一助となった。 ③特産品を使ったメニュー開発を飲食店と共同で推進し、地場産業・商店双方の認知度向上に寄与した。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	
目標数値	1	実績数値	-	目標数値	2	実績数値	1					B	①は新型コロナウイルス感染症により中止	必要性	A	上げる	実施方法①	実施方法②	①に関しては状況を見ながら実施を検討する。 ②引き続き実施する。 ③特産品のリニューアルを行う。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

団体名： 江南商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考					
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D 評価								
				指標	実績数値		指標	実績数値		自己評価	調査結果	満足度	補足			目標①	目標②	目標①	目標②	
商工業振興事業 江南市工業振興対策協議会	市内地域の工業の振興を図る。	①講習会：5回 ②先進事業所等視察研修会：1回	小規模事業者を中心とする市内地域の全工業事業者	指標	講習会等実施回数 (達成度 500.0 %)		指標	視察研修会実施回数 (達成度 50.0 %)		デジタル化に関しての講習会を開催したところ、予想に反する反響があったため開催回数を増やしての開催となった。小規模事業者のデジタル化推進に寄与できたと考えている。		総合評価	A	事業実施評価の自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	事業者の反響をみながら講習会等を実施する。
商談会事業	①地域商談会（尾張会場）中小企業の新規取引先開拓を図る。中小企業間の情報交換を通じ、共同受注、技術提携等を促進する。 ②アライアンスパートナー発掘市平成19年以降、愛知県下商工会議所連携事業として、全業種へのビジネスマッチング支援を目的に、年1回実施。事前予約型の個別相談会形式で行い、中小・小規模事業者への取引環境活性化の取り組みを支援する。	①地域商談会（尾張会場）商談日：令和4年6月22日 商談場所：稲沢市勤労福祉会館 内容：個別商談、中小企業間交流共催：（公財）あいち産業振興機構・一宮・瀬戸・春日井・津島・稲沢・小牧・犬山・江南各商工会議所 江南からの参加はなし。 ②アライアンスパートナー発掘市商談期間：令和4年7月4日～8日 商談場所：名古屋商工会議所 江南からは9社参加。	中小・小規模事業者	指標	地域商談会管内参加企業数 (達成度 0.0 %)		指標	アライアンスパートナー発掘市参加企業数 (達成度 90.0 %)		①コロナウイルスが大流行の時期に参加申し込みを締め切っていたため、管内からの申し込みはなかった。 ②コロナ禍で商談機会が少ない中、新たな販路開拓や、お互いの情報共有の場を提供することができた。		総合評価	B	事業実施評価の自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	積極的な事業PRを行い、管内事業所の申し込みを促す。
調査・広報事業 景況調査（LOBO：商工会議所早期景況観測）事業	日本商工会議所により毎月調査が行われている「肌で感じる足元の景況感」の全国集計結果について、商工会議所としての景況対策等に関する分析を行い、経営に必要な情報を提供し、経営改善に役立ててもらおうことを目的とする。	管内の小規模事業者から12社を抽出し、毎月1回経営指導員が訪問等をして調査を行った。	小規模事業者から抽出した8社	指標	管内調査対象事業所数 (達成度 150.0 %)		指標	(達成度 %)		各地の景況情報を参考に、当地域との比較による情報提供で経営の参考資料として役立つ。		総合評価	A	事業実施評価の自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	地域の景況感の資料として積極的に活用する。
調査・広報事業 各種調査事業	江南商工会議所の事業や経営情報の周知を図り、参加及び活用により経営改善を促す。	①毎月1日に、「こうなん商工会議所ニュース」を2000部発行した。 ②毎月10日にメールマガジンを配信した。	小規模事業者を中心とする会員事業所等	指標	発行部数 (達成度 95.2 %)		指標	(達成度 %)		景況状況や補助金等の経営支援策の情報を収集・発信することで、管内事業者の経営を持続するための手助けとなった。		総合評価	A	事業実施評価の自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	小規模事業者の経営を持続化させることに繋がる情報を発信していく。
人材育成事業 検定等支援事業	企業人材の能力を高め、企業経営力等の向上を図るため各種能力検定を実施することにより人材育成を行う。	・簿記検定申込者数：264人 ・珠算検定申込者数：806人	小規模事業者、中小企業の社員及び市民（従業員に役立った）	指標	申込者数 (達成度 97.3 %)		指標	(達成度 %)		経営等に必要とされる能力のある人材を、検定を実施したことで育成できた。		総合評価	A	事業実施評価の自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	インターネット経由での受験が普及してきたため、受講者は微減することを見込む。
部会・委員会事業 部会事業	業種別による部会組織（工業繊維、建設、食品、商業、金融理財、サービス）により業界の問題点を解決するために、講習会・研修会・視察会等を開催し、地域経済の活性化を図る。	・各部会役員会：延べ24回 ・講習会等：延べ30回 ・視察研修会等：延べ6回 ・地域振興事業等：延べ8回	中小・小規模事業者	指標	事業等実施回数 (達成度 194.3 %)		指標	(達成度 %)		地域の最新の経営状況を把握するとともに、経営の効率化や販路開拓に役立つ講習会事業等を開催することができ、事業環境の改善の一助となることができた。		総合評価	A	事業実施評価の自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	オンラインツールを利用しながら事業推進していく。
労働保険事業 (労働保険事務組合)	労働保険の保険料の徴収等に関する法律に基づき、中小・小規模事業者の労働保険事務を代行することにより、労働保険料の申告納付・その他労働保険に関する各種届出等の事業手続きを行い、事務処理の負担軽減と適正な処理を図ることを目的とする。	労働保険の確定及び概算保険料の計算、申告、納付手続き、雇用保険労働保険に関する事務代行を行った。 受託件数：124件	中小・小規模事業者	指標	受託件数 (達成度 107.8 %)		指標	(達成度 %)		労働保険に関する事務処理の軽減と適正処理が図られた。		総合評価	A	事業実施評価の自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	小規模事業者の法令遵守と事務手続きの負担軽減を図るため、労働保険及び事務組合委託のメリットの周知を図る。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

団体名： 江南商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価											備考					
				目標①			目標②			得られた効果	総合評価	A B C D評価				今後の展開・改善点等				
				指標	共済加入人口数 (達成度 127.0 %)		指標	達成度 %				自己評価	調査結果 事業者への	満足度		補足	目標①	目標②		
福利厚生事業	中小・小規模企業の経営・雇用の持続的な安定を図るために、各種共済制度の普及や従業員の健康診断事業の実施等、企業の健全な育成に資することを目的とする。また、新型コロナウイルス感染症対策として、ワクチンの職場接種等の実施に協力し、従業員の健康維持に資する。	①事業所からの要望に応じて共済加入キャンペーンを行い、普及を図った。 ②管内事業所および会員事業所の従業員等を対象に新型コロナウイルスワクチン職場接種を実施した。	中小・小規模事業者	指標	共済加入人口数 (達成度 127.0 %)		指標	達成度 %		経営者及び従業員に安心した労働環境を提供し、雇用の安定を図ることができた。	総合評価	A	事実評価側の 目標達成度	自己評価 A 目標達成度 A	事業者への調査結果 満足度 A 必要性 A	事業所アンケート(72社) 補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標②	事業所における福利厚生制度の充実のため引き続き共済キャンペーン事業を実施する。新型コロナウイルスワクチン職場接種事業については廃止する。	
専門家派遣等事業	新型コロナウイルスによる影響や働き方改革、生産性向上、税制度の変更等、制度改正による諸課題に対して、窓口相談やセミナー等を実施したり、専門家を派遣したりすることで、小規模事業者が円滑に対応できるよう支援する。	経営課題に対して専門家による個別相談・支援により経営課題の解決を図った。 専門家個別相談会：16回 相談者数：30社	小規模事業者	指標	相談者数 (達成度 150.0 %)		指標	達成度 %		専門家の的確な情報提供・解決策の提示により、経営課題を解決する一助となった。	総合評価	A	事実評価側の 目標達成度	自己評価 A 目標達成度 A	事業者への調査結果 満足度 A 必要性 A	事業所アンケート(72社) 補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標②	事業についてのPRを行い、積極的に利用者を募る。	○

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。